

# ほぼ全自動 作曲支太郎

画面・各部の説明  
Q & A

※シリアルナンバーは、同梱されている用紙に記載されています。

ユーザー登録はこちら  
<http://www.de-net.com/user>

製品ご利用前に必ずお読みください。  
この取り扱い説明書は大切に保管してください。

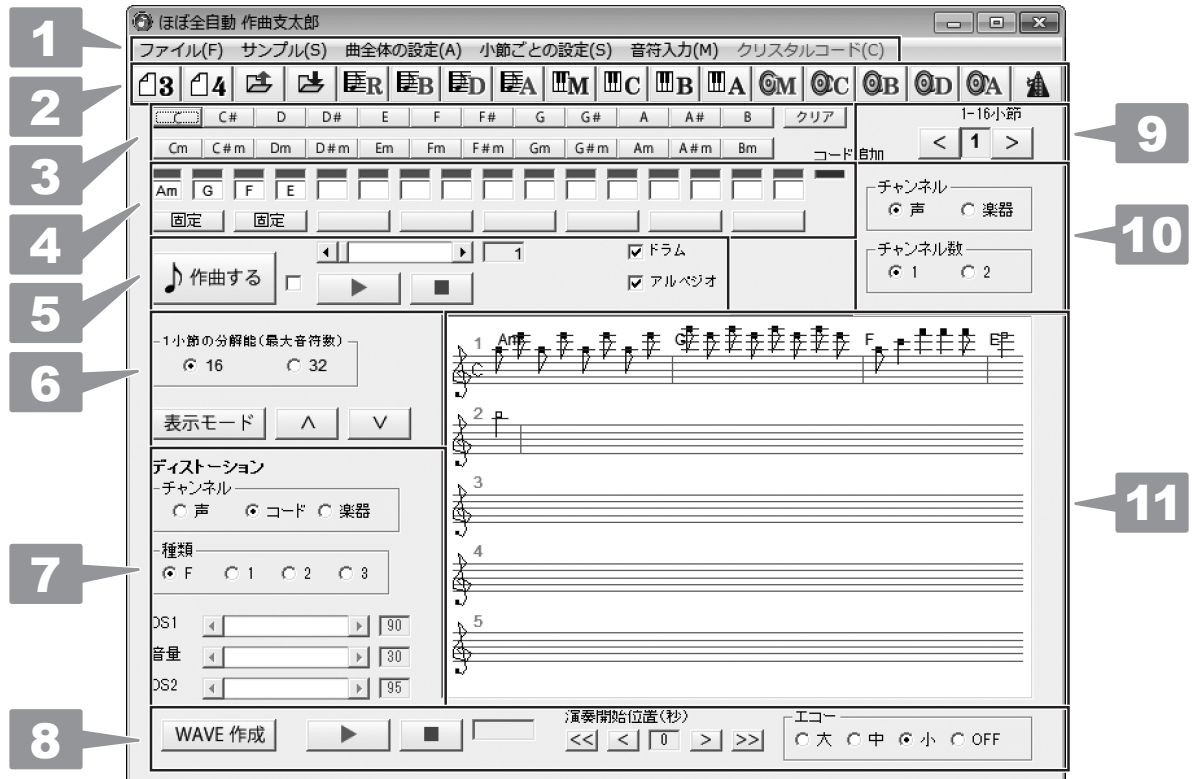
# 目次

画面・各部の説明	
メイン画面	02~13
リズムパターン画面	14
ベースパターン画面	14
ベースパターンを編集画面	15
ドラムパターン画面	16
ドラムパターンを編集画面	17
アルペジオパターン画面	18
テンポ画面	18
メロディーの音色画面	18
コードの音色画面	19
ベースの音色画面	19
アルペジオの音色画面	20
メロディーの音量画面	20
コードの音量画面	21
ベースの音量画面	21
ドラムの音量画面	22
アルペジオの音量画面	22
メロディーのステレオ画面	23
コードのステレオ画面	23
ベースのステレオ画面	24
ドラムのステレオ画面	24
アルペジオのステレオ画面	25
自動コード画面	25
小節の挿入と削除画面	26
コードを作成画面	27
小節ごとの設定    メロディー画面	28
小節ごとの設定    メロディーページ画面	28
小節ごとの設定    コード画面	29
小節ごとの設定    コードページ画面	29
小節ごとの設定    ベース画面	30
小節ごとの設定    ベースページ画面	30
小節ごとの設定    ドラム画面	31
小節ごとの設定    ドラムページ画面	31
小節ごとの設定    アルペジオ画面	32
小節ごとの設定    アルペジオページ画面	32
音符入力画面	33~35
小節の選択画面	36
メロディーのコピー貼り付け画面	36
音符の長さを調整画面	37
Crystalchord画面	38~42
Q & A	43~48
ユーザーサポート	49

## 画面・各部の説明

### メイン画面

本ソフトを起動(冊子の取扱説明書7ページを参照)すると、下のようなメイン画面が表示されます。



1 メニューバー (3~6ページ)

2 ツールバー (7~8ページ)

3 コードボタン (8ページ)

4 コード表示エリア (9ページ)

5 MIDIファイル編集設定 (10ページ)

6 楽譜表示設定 (10ページ)

7 ディストーション設定 (11ページ)

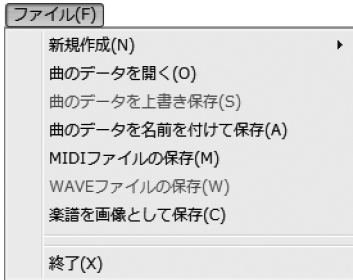
8 WAVEファイル編集設定 (12ページ)

9 ページ選択ボタン (12ページ)

10 チャンネル設定 (13ページ)

11 楽譜表示エリア (13ページ)

## 1 メニューバー



ファイルメニュー

**新規作成**

新しい曲を作るときにクリックします。

▶にマウスをあわせて、3拍子の曲を作るか4拍子の曲を作るかを選択します。

**曲のデータを聞く**

保存した曲のデータを開きます。

**曲のデータを上書き保存**

名前を付けて保存している曲のデータに上書き保存します。

**曲のデータを名前を付けて保存**

作曲した曲を名前を付けて保存します。(保存形式：dmu)

**MIDIファイルの保存**

MIDIファイルを保存します。(保存形式：mid)

**WAVEファイルの保存**

WAVEファイルを保存します。(保存形式：wav)

**楽譜を画像として保存**

作曲した曲を画像として保存します。(保存形式：BMP)

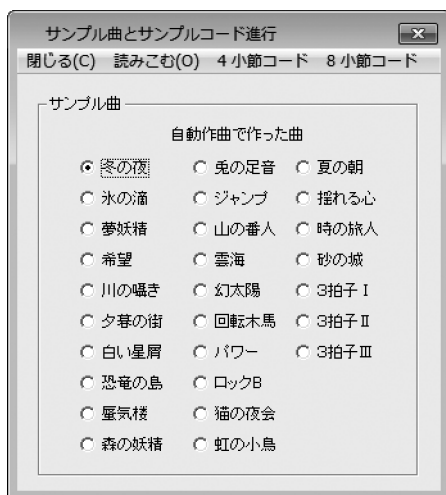
**終了**

ソフトを終了します。

## サンプル(S)

サンプルメニュー

サンプルメニューをクリックすると、サンプル曲とサンプルコード進行画面が表示されます。



サンプル曲とサンプルコード進行画面

**閉じる**

画面を閉じます。

**読みこむ**

サンプル曲をメイン画面に読み込みます。

**4小節コード**

4小節コードのサンプルコードをメイン画面に読み込みます。

**8小節コード**

8小節コードのサンプルコードをメイン画面に読み込みます。

**サンプル曲**

収録されたサンプル曲、27曲をリスト表示します。

1曲選択してメニューの[読みこむ]をクリックすると、メイン画面に選択したサンプル曲が読み込まれます。

## 画面・各部の説明

### 曲全体の設定(A)

リズム(R)	
ベース(B)	
ドラム(D)	
アルペジオ(A)	
テンポ(T)	
音色(O)	▶
音量(V)	▶
ステレオ(S)	▶
調を変える(K)	▶
自動コード(A)	
小節の挿入と削除(C)	
コードを作成(E)	

曲全体の設定メニュー

### リズム

リズムパターン画面を表示します。(詳細は14ページ)

### ベース

ベースパターン画面を表示します。(詳細は14～15ページ)

### ドラム

ドラムパターン画面を表示します。(詳細は16～17ページ)

### アルペジオ

アルペジオパターン画面を表示します。(詳細は18ページ)

### テンポ

テンポ画面を表示します。(詳細は18ページ)

### 音色

#### メロディー

メロディーの音色画面を表示します。(詳細は18ページ)

#### コード

コードの音色画面を表示します。(詳細は19ページ)

#### ベース

ベースの音色画面を表示します。(詳細は19ページ)

#### アルペジオ

アルペジオの音色画面を表示します。(詳細は20ページ)

### 音量

#### メロディー

メロディーの音量画面を表示します。(詳細は20ページ)

#### コード

コードの音量画面を表示します。(詳細は21ページ)

#### ベース

ベースの音量画面を表示します。(詳細は21ページ)

#### ドラム

ドラムの音量画面を表示します。(詳細は22ページ)

#### アルペジオ

アルペジオの音量画面を表示します。(詳細は22ページ)

### ステレオ

#### メロディー

メロディーのステレオ画面を表示します。

(詳細は23ページ)

#### コード

コードのステレオ画面を表示します。

(詳細は23ページ)

#### ベース

ベースのステレオ画面を表示します。

(詳細は24ページ)

#### ドラム

ドラムのステレオ画面を表示します。

(詳細は24ページ)

#### アルペジオ

アルペジオのステレオ画面を表示します。

(詳細は25ページ)

### 曲全体の設定(A)

- リズム(R)
- ベース(B)
- ドラム(D)
- アルペジオ(A)
- テンポ(T)
- 音色(O) ▶
- 音量(V) ▶
- ステレオ(S) ▶
- 調を変える(K) ▶
- 自動コード(A)
- 小節の挿入と削除(C)
- コードを作成(E)

曲全体の設定メニュー

### ステレオ

#### メロディー

メロディーのステレオ画面を表示します。  
(詳細は23ページ)

#### コード

コードのステレオ画面を表示します。  
(詳細は23ページ)

#### ベース

ベースのステレオ画面を表示します。  
(詳細は24ページ)

#### ドラム

ドラムのステレオ画面を表示します。  
(詳細は24ページ)

#### アルペジオ

アルペジオのステレオ画面を表示します。  
(詳細は25ページ)

### 調を変える

#### 半音上げる

表示された楽譜の音階を半音上げます。

#### 半音下げる

表示された楽譜の音階を半音下げます。

#### 1オクターブ下げる

表示された楽譜の音階を1オクターブ下げます。

### 自動コード

自動コード画面を表示します。(詳細は25ページ)

### 小節の挿入と削除

小節の挿入と削除画面を表示します。(詳細は26ページ)

### コードを作成

コードを作成画面を表示します。(詳細は27ページ)

## 画面・各部の説明

### 小節ごとの設定(S)

メロディー(M)  
コード(H)  
ベース(B)  
ドラム(D)  
アルペジオ(A)  
固定小節の解除(K) ▶

小節ごとの設定メニュー

### メロディー

小節ごとのメロディーの音色を設定します。

### コード

小節ごとのコードの音色を設定します。

### ベース

小節ごとのベースの音色を設定します。

### ドラム

小節ごとのドラムの音色を設定します。

### アルペジオ

小節ごとのアルペジオの音色を設定します。

### 固定小節の解除

固定小節を解除します。

※固定小節とは、曲全体の音量などを変えても変化しない小節です。

メロディーの音色・音量

リズムパターン

コードの音色、音量

ベースパターン

ベースの音色、音量

ドラムパターン

ドラムの音量

アルペジオパターン

アルペジオの音色、音量 から選択します。

### 音符入力(M)

音符入力メニュー

音符入力画面を表示します。

(詳細は33～37ページ)

### クリスタルコード(C)

クリスタルコードメニュー

音符入力画面を表示します。

Crystalchord画面を表示します。(詳細は38～42ページ)



### 3拍子の曲を作る

3拍子の曲を新規作成します。

[ファイル]→[新規作成]→[3拍子の曲を作る]と同じ動作をします。



### 開く

保存した曲のデータを開きます。

[ファイル]→[曲のデータを開く]と同じ動作をします。



### リズムパターン

リズムパターン画面を表示します。

(詳細は14ページをご覧ください)

[曲全体の設定]→[リズム]と同じ動作をします。



### ドラムパターン

ドラムパターン画面を表示します。

(詳細は16～17ページをご覧ください)

[曲全体の設定]→[ドラム]と同じ動作をします。



### メロディーの音色

メロディーの音色画面を表示します。

(詳細は18ページをご覧ください)

[曲全体の設定]→[音色]→[メロディー]と同じ動作をします。



### ベースの音色

ベースの音色画面を表示します。

(詳細は19ページをご覧ください)

[曲全体の設定]→[音色]→[ベース]と同じ動作をします。



### 4拍子の曲を作る

4拍子の曲を新規作成します。

[ファイル]→[新規作成]→[4拍子の曲を作る]と同じ動作をします。



### 上書き保存

名前を付けて保存している曲のデータに

現在開いているファイルを上書き保存します。

[ファイル]→[曲のデータを名前を付けて保存]と同じ動作をします。



### ベースパターン

ベースパターン画面を表示します。

(詳細は14～15ページをご覧ください)

[曲全体の設定]→[ベース]と同じ動作をします。



### アルペジオパターン

アルペジオパターン画面を表示します。

(詳細は18ページをご覧ください)

[曲全体の設定]→[アルペジオ]と同じ動作をします。



### コードの音色

コードの音色画面を表示します。

(詳細は19ページをご覧ください)

[曲全体の設定]→[音色]→[コード]と同じ動作をします。



### アルペジオの音色

アルペジオの音色画面を表示します。

(詳細は20ページをご覧ください)

[曲全体の設定]→[音色]→[アルペジオ]と同じ動作をします。



## 画面・各部の説明



### メロディーの音量

メロディーの音量画面を表示します。

(詳細は20ページをご覧ください)

[曲全体の設定]→[音量]→[メロディー]と同じ動作をします。



### ベースの音量

ベースの音量画面を表示します。

(詳細は21ページをご覧ください)

[曲全体の設定]→[音量]→[ベース]と同じ動作をします。



### アルペジオの音量

アルペジオの音量画面を表示します。

(詳細は22ページをご覧ください)

[曲全体の設定]→[音量]→[アルペジオ]と同じ動作をします。



### コードの音量

コードの音量画面を表示します。

(詳細は21ページをご覧ください)

[曲全体の設定]→[音量]→[コード]と同じ動作をします。



### ドラムの音量

ドラムの音量画面を表示します。

(詳細は22ページをご覧ください)

[曲全体の設定]→[音量]→[ドラム]と同じ動作をします。



### テンポ

テンポ画面を表示します。

(詳細は18ページをご覧ください)

[曲全体の設定]→[テンポ]と同じ動作をします。

## 3 コードボタン

C	C#	D	D#	E	F	F#	G	G#	A	A#	B	クリア
Cm	C#m	Dm	D#m	Em	Fm	F#m	Gm	G#m	Am	A#m	Bm	

**C C# D D# E F F# G G# A A# B**

**Cm C#m Dm D#m Em Fm F#m Gm G#m Am A#m Bm**

24種類のコードがボタン表示されています。

各コードボタンをクリックすると、「小節表示エリア」のコードに1小節から順に設定されます。

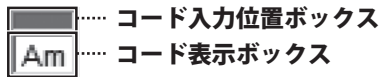
小節ごとに使われるコードを設定します。

### クリア

設定したコードを設定されている後ろのコードから順にクリアしていきます。



### コード入力位置表示ボックス（インジケータ）



#### コード入力位置ボックス

茶色に表示されていて、クリックすると緑色に変わります。

緑色表示の状態では、コード一覧のコードボタンをクリックすると、小節にコードが入力されます。

#### コード表示ボックス

コード一覧からクリックで設定されたコードが表示されます。

1番左に1小節目のコードが表示され、順に右方向に小節が増えていきます。

ここを左クリックすると、表示されているコードの色が青-赤-黒と変化します。

色が変わるとコードが変化します。

Cコードを例にすると、青はC7、赤はCmaj7、黒はCを表します。

ここを右クリックすると、この小節に対応した音符入力画面が表示されます。

### コード追加チェック欄

クリックすると緑色に表示されます。緑色に表示されている時は、

コードボタンをクリックする度に、曲の終了位置にコードが追加表示され、曲が長くなっていきます。

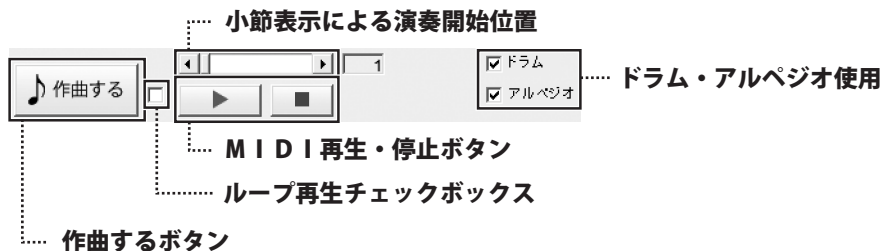
### 固定設定ボタン

メロディーが変更されないように固定するボタンです。（自動作曲機能が適用されません）

**固定** 「固定」が表示されていると、**作曲する** ボタンを押しても、その小節のメロディーは変わりません。

**固定** 「固定」の文字が表示されていない時は、**作曲する** ボタンをクリックすると、その小節のメロディーが変わります。ボタンをクリックするごとに「固定」の文字の、表示・非表示が変わります。1ボタンで2小節分になります。

## 5 MIDIファイル編集設定

**作曲するボタン**

クリックすると、MIDIファイルの曲が更新されます。  
各種設定を変更したら、曲を聴く前にボタンをクリックします。

**小節表示による演奏開始位置**

MIDIファイルの曲の何小節目から演奏を開始するかを表示します。

**MIDI再生・停止ボタン**

クリックすると、MIDIファイルで作られた曲を再生します。



クリックすると、再生中のMIDIファイルで作られた曲を停止します。

ボタンの右隣の余白には、演奏中に小節数と演奏時間（秒）が表示されます。

小節は分数で表示されます。

分子は現在演奏されている小節、分母は全小節数です。

**ループ再生チェックボックス**

チェックを入れると、MIDIファイルの曲を繰り返し再生します。

**ドラムとアルペジオ使用**

ドラムとアルペジオを使用する場合は、クリックしてチェックマークを入れます。

## 6 楽譜表示設定

**1小節の分解能（最大音符数）**

○をクリックして、1小節に分解可能な最大音符数を選択します。

1小節に2つのコードを付ける曲の場合、「32」を選択します。

**表示モードボタン**

楽譜の高音部だけを表示するか、低音部も一緒に表示するかを選択します。

**^ v 楽譜表示切替ボタン**

長い楽譜を作成した場合に画面外の楽譜を表示します。

**ディストーション**

歪みを発生させて、音色を加工する効果のことを指します。

**チャンネル**

○をクリックして、選択した項目（歌声・コード・楽器）にそれぞれディストーションをかけます。

**種類**

○をクリックして、使用するディストーションを選択します。

ディストーション1を使う場合は、「種類」は「1」にチェックを入れます。

ディストーション2を使う場合は、「種類」は「2」にチェックを入れます。

ディストーション1と2を同時に使う場合は、「種類」は「3」にチェックを入れます。

ディストーションを使わない場合は、「種類」は「F」にチェックを入れます。

**DS1**

つまみをドラッグ、もしくは◀▶をクリックして、ディストーション1の振幅を調節します。

**音量**

つまみをドラッグ、もしくは◀▶をクリックして、ディストーション1の音量を調節します。

※ディストーション2には、音量の設定はありません。

**DS2**

つまみをドラッグ、もしくは◀▶をクリックして、ディストーション2の振幅を調節します。

## 8

## WAVEファイル編集設定

**WAVE作成ボタン**

MIDIファイルと歌詞データ、設定した音色などを元にWAVEファイルを作成します。

**WAVEファイル再生ボタン**

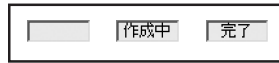
WAVEファイルで作られた曲を再生します。

**WAVEファイル停止ボタン**

再生したWAVEファイルで作られた曲を停止します。

**WAVEファイル作成中の状態表示ボックス**

「WAVE作成」ボタンをクリックすると、「作成中」から「完了」と表示が変わります。

**演奏開始位置 (秒)**

WAVEファイルの演奏開始位置を秒単位で設定します。

**エコー**

歌声にエコーをかけます。

エコーのレベルは、大中小の3段階とOFFで設定します。

## 9

## ページ選択ボタン

**小節表示**

現在表示されているページの小節番号を表示します。

<

現在表示されているページのひとつ前のページを表示します。

**表示ページ**

現在表示されている小節番号を表示します。

>

現在表示されているページのひとつ後のページを表示します。

## 10

## チャンネル設定

チャンネル
<input checked="" type="radio"/> 声 <input type="radio"/> 楽器
チャンネル数
<input checked="" type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2

**チャンネル**

○をクリックして、編集するチャンネルを選択します。

**チャンネル数**

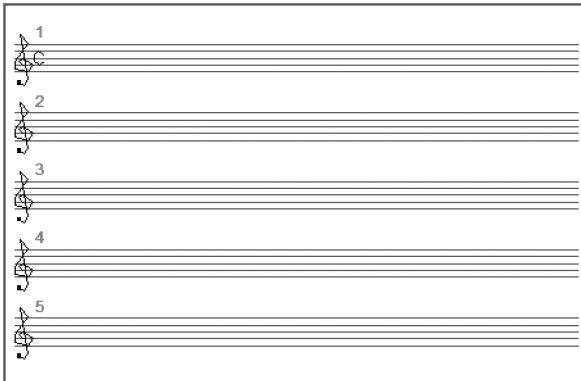
メロディーに「声」だけを使う場合はチャンネル数を「1」にします。

メロディーに「歌声」と「楽器」を使う場合はチャンネル数を「2」にします。

メロディーに歌声と楽器を使う曲でも、一時的に楽器を使わない場合はチャンネル数を「1」にします。

## 11

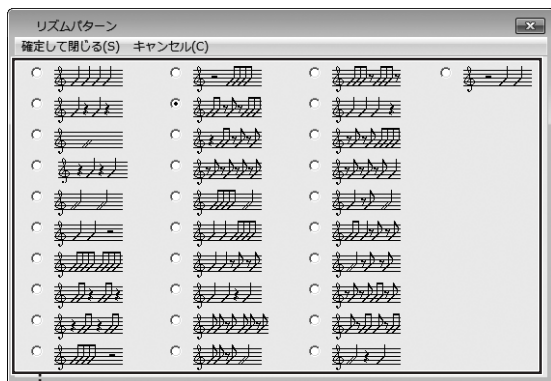
## 楽譜表示エリア



設定したコード・音符が楽譜で表示されます。曲が編集される度に表示が変わります。

## リズムパターン画面

[曲全体の設定]メニュー→[リズム]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



..... リズムパターン一覧

**確定して閉じる**

選択したリズムパターンに確定して画面を閉じます。

**キャンセル**

リズムパターンの変更をキャンセルします。

**リズムパターン一覧**

31種類のリズムパターンが表示されています。使用するリズムパターンの○をクリックして、選択します。

## ベースパターン画面

[曲全体の設定]メニュー→[ベース]を選択すると、下記のような画面が表示されます。

## オリジナルベースパターン一覧



..... ベースパターン一覧

**確定して閉じる**

選択したベースパターンを確定して画面を閉じます。

**コピー**

ベースパターン一覧から選択したパターンをパターン1~9の中の選択したパターンにコピーします。

**ベースパターンを編集**

ベースパターンを編集画面を表示します。

(詳細は15ページをご覧ください)

**キャンセル**

ベースパターンの変更をキャンセルして画面を閉じます。

**ベースパターン一覧**

ベースパターンのサンプルの一覧が表示されます。

○をクリックして選択、[確定して閉じる]を選択すると、作曲中の曲にベースパターンが適用されます。

**オリジナルベースパターン一覧**

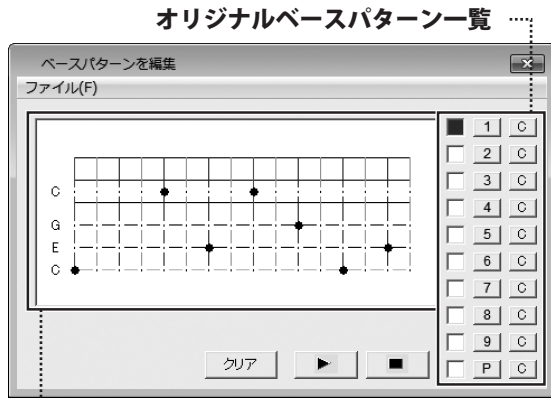
[ベースパターンを編集]で作成したベースパターンを選択します。

**パワーベース音数**

○をクリックして、パワーベースの音数を[1]・[3]から選択します。

## ベースパターンを編集画面

[曲全体の設定]メニュー→[ベース]→[ベースパターンを編集]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



エディット表示エリア

## ファイルメニュー

## ファイル(F)

- ベースパターンを読み込む(O)
- 上書き保存(S)
- 名前を付けて保存(A)
- 閉じる(C)

## ベースパターンの読み込み

作成したベースパターンデータを読み込みます。

## 上書き保存

現在表示しているベースパターンデータに上書き保存します。

## 閉じる

ベースパターンを編集画面を閉じます。

## エディット表示エリア

クリックして、ベースパターンを編集します。

## オリジナルベースパターン一覧

オリジナルで作成したベースパターンを1~9まで登録して、選択できます。

## 1 | ~ | 9

クリックして、ベースパターンを編集するパターンを選択します。

## C

ベースパターンをコピーします。

## P

パワーベースのパターンを表示します。

## クリア

表示しているベースパターンをクリアします。

## ▶

表示しているベースパターンを再生します。

## ■

再生しているベースパターンを停止します。



## ドラムパターン画面

[曲全体の設定]メニュー→[ドラム]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



..... ドラムパターン一覧

..... オリジナルドラムパターン一覧 .....

**確定して閉じる**

選択したドラムパターンを確定して画面を閉じます。

**コピー**

ドラムパターン一覧から選択したパターンをパターン1~9の中を選択したパターンにコピーします。

**ドラムパターンを編集**

ドラムパターンを編集画面を表示します。

(詳細は17ページをご覧ください)

**キャンセル**

ドラムパターンの変更をキャンセルして画面を閉じます。

**ドラムパターン一覧**

ドラムパターンのサンプルの一覧が表示されます。

○をクリックして選択、[確定して閉じる]を選択すると、作曲中の曲にドラムパターンが適用されます。

**オリジナルドラムパターン一覧**

[ドラムパターンを編集]で作成したドラムパターンを選択します。



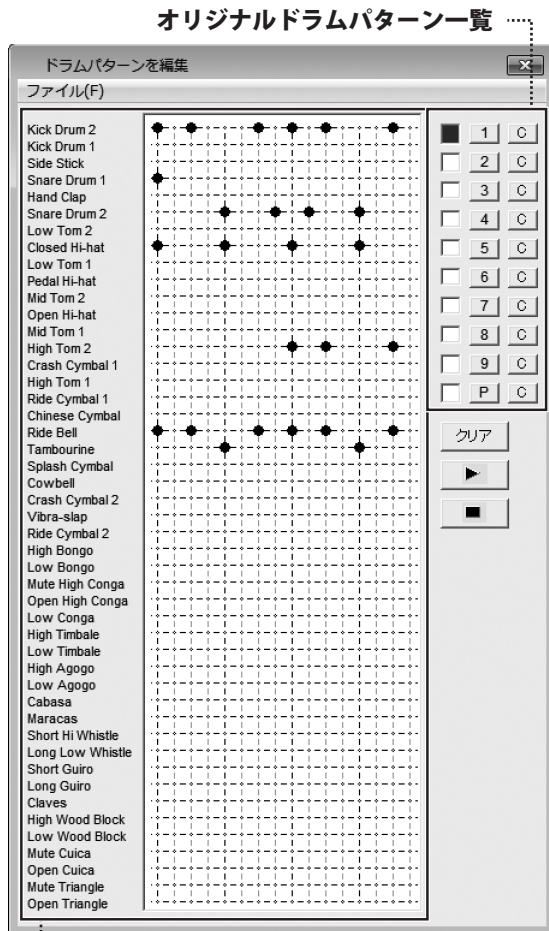
選択しているドラムパターンを作成します。



再生中のドラムパターンを停止します。

## ドラムパターンを編集画面

[曲全体の設定]メニュー→[ドラム]→[ドラムパターンを編集]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



..... エディット表示エリア

## ファイルメニュー

## ファイル(F)

ドラムパターンを読み込む(O)  
 上書き保存(S)  
 名前を付けて保存(A)  
 閉じる(C)

## ドラムパターンの読み込み

作成したドラムパターンデータを読み込みます。

## 上書き保存

現在表示しているドラムパターンデータに上書き保存します。

## 閉じる

ドラムパターンを編集画面を閉じます。

## エディット表示エリア

クリックして、ドラムパターンを編集します。

## オリジナルドラムパターン一覧

オリジナルで作成したドラムパターンを1~9まで登録して、選択できます。

1 | ~ | 9

クリックして、ドラムパターンを編集するパターンを選択します。

C

ドラムパターンをコピーします。

P

パワードラムのパターンを表示します。

クリア

表示しているドラムパターンをクリアします。

▶

表示しているドラムパターンを再生します。

■

再生しているドラムパターンを停止します。

## 画面・各部の説明

### アルペジオパターン画面

[曲全体の設定]メニュー→[アルペジオ]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



アルペジオパターン一覧

#### 確定して閉じる

選択したアルペジオパターンに確定して画面を閉じます。

#### キャンセル

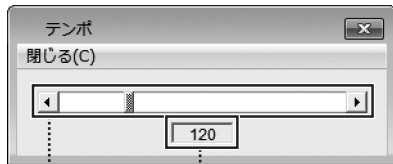
アルペジオパターンの変更をキャンセルします。

#### アルペジオパターン一覧

8種類のアルペジオパターンが表示されています。使用するアルペジオパターンの○をクリックして、選択します。

### テンポ画面

[曲全体の設定]メニュー→[テンポ]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



速度数

テンポ調節バー

#### 閉じる

調節したテンポ数を確定して、画面を閉じます。

#### テンポ調節バー

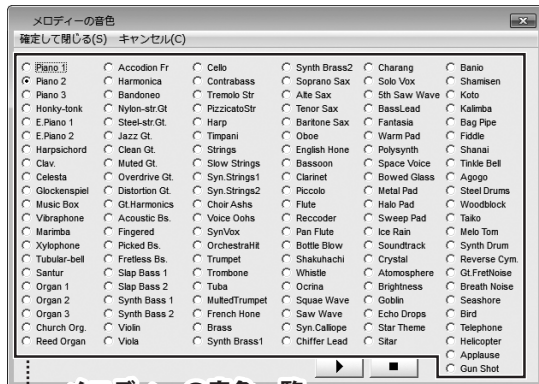
つまみをドラッグで左右に移動して、テンポ速度を調節します。

#### 速度数

テンポ調節バーで調節したテンポ速度数が表示されます。

### メロディーの音色画面

[曲全体の設定]メニュー→[音色]→[メロディー]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



メロディーの音色一覧

#### 確定して閉じる

選択したメロディーの音色を確定して画面を閉じます。

#### キャンセル

メロディーの音色の変更をキャンセルして画面を閉じます。



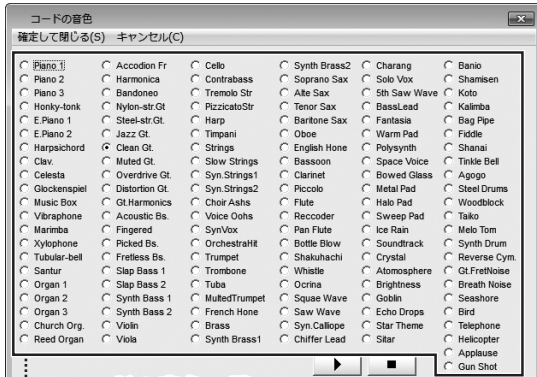
メロディーの音色を再生します。



再生したメロディーの音色を停止します。

## コードの音色画面

[曲全体の設定]メニュー→[音色]→[コード]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



コードの音色一覧

### 確定して閉じる

選択したコードの音色を確定して画面を閉じます。

### キャンセル

コードの音色の変更をキャンセルして画面を閉じます。



コードの音色を再生します。



再生したコードの音色を停止します。

## ベースの音色画面

[曲全体の設定]メニュー→[音色]→[ベース]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



ベースの音色一覧

### 確定して閉じる

選択したベースの音色を確定して画面を閉じます。

### キャンセル

ベースの音色の変更をキャンセルして画面を閉じます。



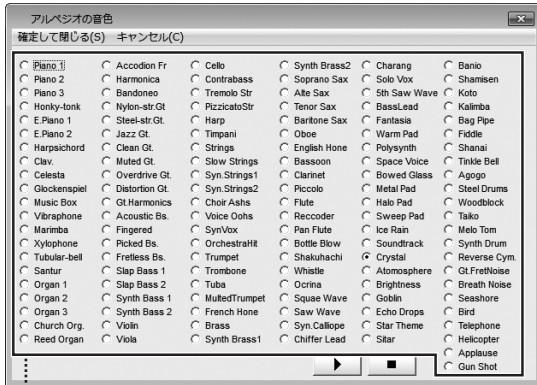
ベースの音色を再生します。



再生したベースの音色を停止します。

## アルペジオの音色画面

[曲全体の設定]メニュー→[音色]→[アルペジオ]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



アルペジオの音色一覧

## 確定して閉じる

選択したアルペジオの音色を確定して画面を閉じます。

## キャンセル

アルペジオの音色の変更をキャンセルして画面を閉じます。



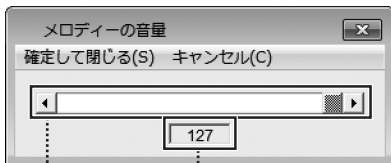
アルペジオの音色を再生します。



再生したアルペジオの音色を停止します。

## メロディーの音量画面

[曲全体の設定]メニュー→[音量]→[メロディー]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



音量数

音量調節バー

## 確定して閉じる

調節したメロディーの音量を確定して、画面を閉じます。

## キャンセル

メロディーの音量の変更をキャンセルして、画面を閉じます。

## 音量調節バー

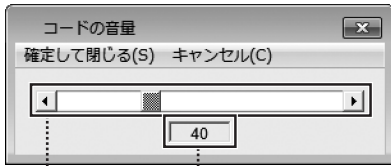
つまみをドラッグで左右に移動させて、音量調節をします。

## 音量数

音量調節バーで調節した音量数が表示されます。

## コードの音量画面

[曲全体の設定]メニュー→[音量]→[コード]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



音量数  
音量調節バー

### 確定して閉じる

調節したコードの音量を確定して、画面を閉じます。

### キャンセル

コードの音量の変更をキャンセルして、画面を閉じます。

### 音量調節バー

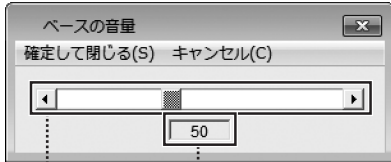
つまみをドラッグで左右に移動させて、音量調節をします。

### 音量数

音量調節バーで調節した音量数が表示されます。

## ベースの音量画面

[曲全体の設定]メニュー→[音量]→[ベース]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



音量数  
音量調節バー

### 確定して閉じる

調節したベースの音量を確定して、画面を閉じます。

### キャンセル

ベースの音量の変更をキャンセルして、画面を閉じます。

### 音量調節バー

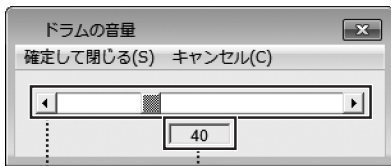
つまみをドラッグで左右に移動させて、音量調節をします。

### 音量数

音量調節バーで調節した音量数が表示されます。

## ドラムの音量画面

[曲全体の設定]メニュー→[音量]→[ドラム]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



音量調節バー

音量数

**確定して閉じる**

調節したドラムの音量を確定して、画面を閉じます。

**キャンセル**

ドラムの音量の変更をキャンセルして、画面を閉じます。

**音量調節バー**

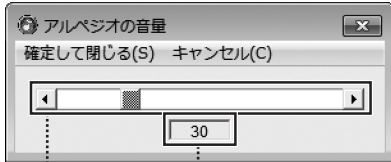
つまみをドラッグで左右に移動させて、音量調節をします。

**音量数**

音量調節バーで調節した音量数が表示されます。

## アルペジオの音量画面

[曲全体の設定]メニュー→[音量]→[アルペジオ]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



音量調節バー

音量数

**確定して閉じる**

調節したアルペジオの音量を確定して、画面を閉じます。

**キャンセル**

アルペジオの音量の変更をキャンセルして、画面を閉じます。

**音量調節バー**

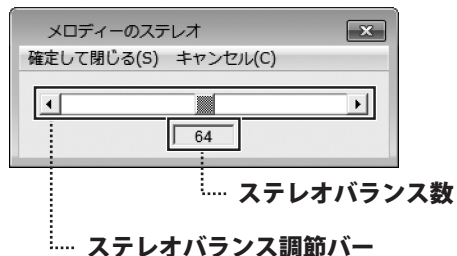
つまみをドラッグで左右に移動させて、音量調節をします。

**音量数**

音量調節バーで調節した音量数が表示されます。

## メロディーのステレオ画面

[曲全体の設定]メニュー→[ステレオ]→[メロディー]を選択すると、下記のような画面が表示されます。

**確定して閉じる**

調節したメロディーのステレオバランスを確定して、画面を閉じます。

**キャンセル**

メロディーのステレオの変更をキャンセルして、画面を閉じます。

**ステレオバランス調節バー**

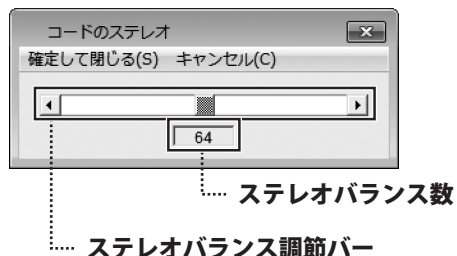
つまみをドラッグで左右に移動させて、ステレオバランスの調節をします。

**ステレオバランス数**

ステレオバランス調節バーで調節した音量数が表示されます。

## コードのステレオ画面

[曲全体の設定]メニュー→[ステレオ]→[コード]を選択すると、下記のような画面が表示されます。

**確定して閉じる**

調節したコードのステレオバランスを確定して、画面を閉じます。

**キャンセル**

コードのステレオの変更をキャンセルして、画面を閉じます。

**ステレオバランス調節バー**

つまみをドラッグで左右に移動させて、ステレオバランスの調節をします。

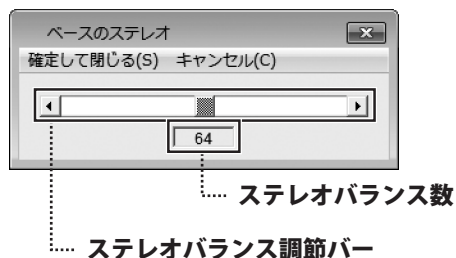
**ステレオバランス数**

ステレオバランス調節バーで調節した音量数が表示されます。



## ベースのステレオ画面

[曲全体の設定]メニュー→[ステレオ]→[ベース]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



### 確定して閉じる

調節したベースのステレオバランスを確定して、画面を閉じます。

### キャンセル

ベースのステレオの変更をキャンセルして、画面を閉じます。

### ステレオバランス調節バー

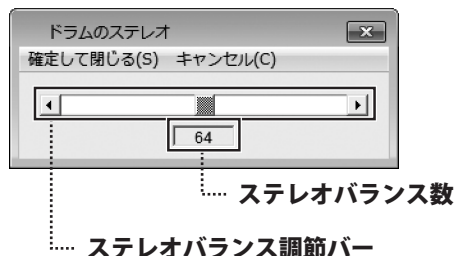
つまみをドラッグで左右に移動させて、ステレオバランスの調節をします。

### ステレオバランス数

ステレオバランス調節バーで調節した音量数が表示されます。

## ドラムのステレオ画面

[曲全体の設定]メニュー→[ステレオ]→[ドラム]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



### 確定して閉じる

調節したドラムのステレオバランスを確定して、画面を閉じます。

### キャンセル

ドラムのステレオの変更をキャンセルして、画面を閉じます。

### ステレオバランス調節バー

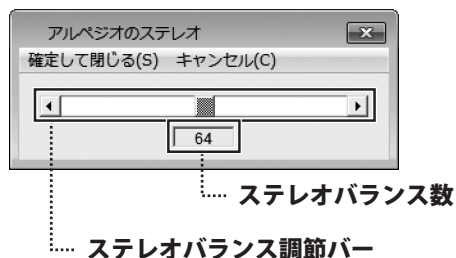
つまみをドラッグで左右に移動させて、ステレオバランスの調節をします。

### ステレオバランス数

ステレオバランス調節バーで調節した音量数が表示されます。

## アルペジオのステレオ画面

[曲全体の設定]メニュー→[ステレオ]→[アルペジオ]を選択すると、下記のような画面が表示されます。

**確定して閉じる**

調節したアルペジオのステレオバランスを確定して、画面を閉じます。

**キャンセル**

アルペジオのステレオの変更をキャンセルして、画面を閉じます。

**ステレオバランス調節バー**

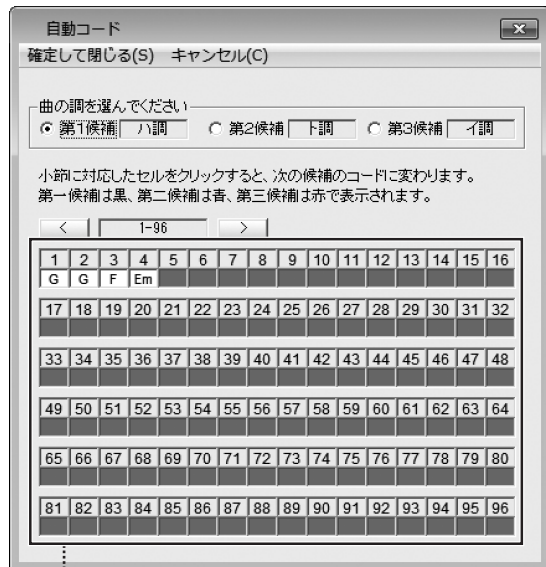
つまみをドラッグで左右に移動させて、ステレオバランスの調節をします。

**ステレオバランス数**

ステレオバランス調節バーで調節した音量数が表示されます。

## 自動コード画面

[曲全体の設定]メニュー→[自動コード]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



小節のコード表示

**確定して閉じる**

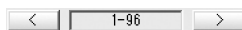
選択した自動コードを確定して画面を閉じます。

**キャンセル**

自動コードの変更をキャンセルして画面を閉じます。

**曲の調を選んでください**

第一候補「ハ調」・第二候補「ト調」・第三候補「ヘ調」から、チェックを入れて和音を選択します。



<・>で、ページの変更をします。

3ページ（1～254コード）まで表示されます。

**小節のコード表示****小節番号****コード****小節番号**

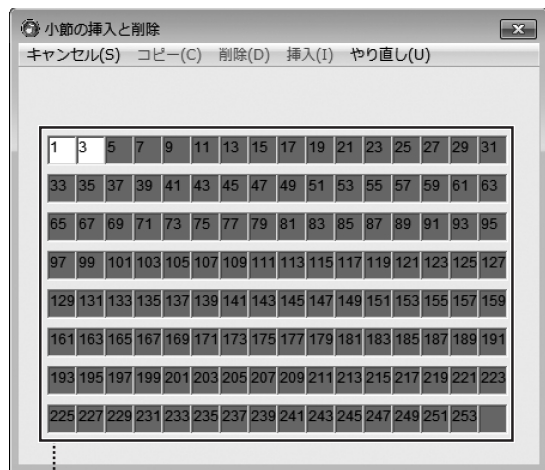
小節番号を表示します。

**コード**

曲の調を選ぶと、コード表示が変わります。

## 小節の挿入と削除画面

[曲全体の設定]メニュー→[小節の挿入と削除]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



..... 小節表示エリア

**キャンセル**

小節の挿入と削除をキャンセルして画面を閉じます。

**コピー**

選択した小節をコピーします。

**削除**

選択した小節を削除します。

**挿入**

コピーした小節を選択した小節に挿入します。

**やり直し**

小節の選択を解除します。

**小節表示エリア**

小節が表示されます。小節をクリックして、

ピンク色になると、選択された状態で、

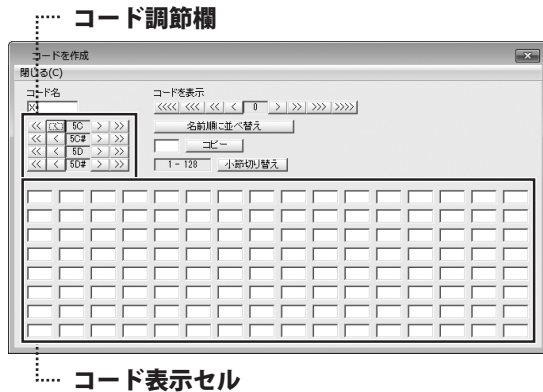
小節のコピーや削除ができます。

黄色になると、その小節にコピーした小節を

挿入することができます。

## コードを作成画面

[曲全体の設定]メニュー→[コードを作成]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



コード調節欄

コード表示セル

**閉じる**

コードを作成画面を閉じます。

**コード名**

任意のコード名を入力して、新規コードの名前を設定します。

※コード名は、半角文字で8文字以内にして  
ください。

**コード調節欄**

新規コードのコード内容を調節します。

※コードの構成音は、必ず4音で作らなくては  
なりません。

※4オクターブの「C」（ド）から6オクターブの  
「B」（シ）までを使います。

**コードを表示**

新規コードには名前が格納するため番号が  
割り振れます。

0～999までのコード番号が表示されます。

**名前順に並べ替えボタン**

コード名をアルファベット順に並べ替えます。

**コピーボタン**

作成したコードを別の登録番号（入力欄に入力した  
登録番号）にコピーします。

**小節切り替えボタン**

画面下の128個のセルを1～128小節に対応  
させるか、129～254小節に対応させるかを  
選択します。

**コード表示セル**

作成したコードを楽譜に読み込みます。

入力欄に作成したコード名を入力して、  
楽譜に反映させます。

## 小節ごとの設定 メロディー画面

[小節ごとの設定]メニュー→[メロディー]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



ページボタン

**閉じる**

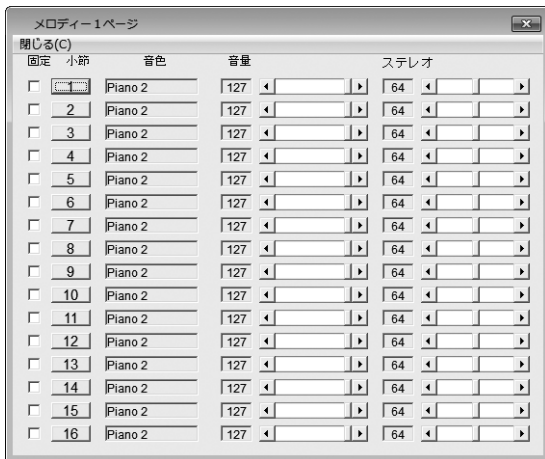
メロディー画面を閉じます。

**ページボタン**

クリックするとページごとの小節設定画面が表示されます。

## 小節ごとの設定 メロディーページ画面

[小節ごとの設定]メニュー→[メロディー]→[ページボタン]をクリックすると、下記のような画面が表示されます。

**閉じる**

メロディーページ画面を閉じます。

**固定**

チェックを入れると、曲全体の設定などで設定が変更されないように、設定を固定します。

**小節**

クリックすると、メロディーの音色画面を表示します。

※18ページを参照してください。

**音色**

[小節]で設定した音色が表示されます。

**音量**

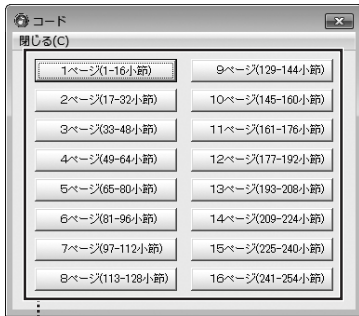
調節バーをドラッグで調節して音量を設定します。

**ステレオ**

調節バーをドラッグで調節してステレオバランスを調節します。

## 小節ごとの設定 コード画面

[小節ごとの設定]メニュー→[コード]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



ページボタン

## 閉じる

コード画面を閉じます。

## ページボタン

クリックするとページごとの小節設定画面が表示されます。

## 小節ごとの設定 コードページ画面

[小節ごとの設定]メニュー→[コード]→[ページボタン]をクリックすると、下記のような画面が表示されます。



コードパターン設定欄

音量・ステレオ設定欄

## 閉じる

コードページ画面を閉じます。

## コードパターン設定欄

## 固定

チェックを入れると、曲全体の設定などでコードの設定が変更されないように設定を固定します。

## 小節

クリックすると、リズムパターン画面を表示します。  
(詳細は14ページをご覧ください)

## 音量・ステレオ設定欄

## 固定

チェックを入れると、曲全体の設定などで、コードの設定が変更されないように設定を固定します。

## 小節

クリックすると、コードの音色画面を表示します。  
(詳細は19ページをご覧ください)

## 音色

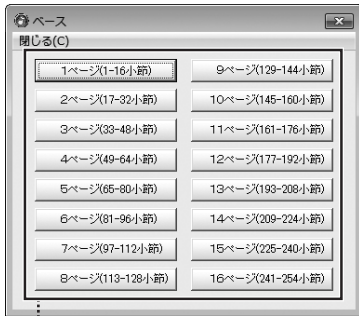
調節バーをドラッグで調節して音量を設定します。

## ステレオ

調節バーをドラッグで調節してステレオバランスを調節します。

## 小節ごとの設定 ベース画面

[小節ごとの設定]メニュー→[ベース]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



ページボタン

## 閉じる

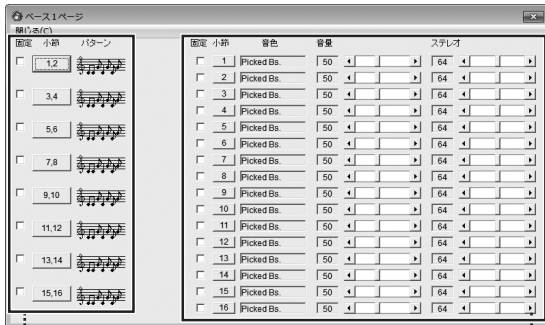
ベース画面を閉じます。

## ページボタン

クリックするとページごとの小節設定画面が表示されます。

## 小節ごとの設定 ベースページ画面

[小節ごとの設定]メニュー→[ベース]→[ページボタン]をクリックすると、下記のような画面が表示されます。



ベースパターン設定欄

音量・ステレオ設定欄

## 閉じる

ベースページ画面を閉じます。

## ベースパターン設定欄

## 固定

チェックを入れると、曲全体の設定などでベースの設定が変更されないように設定を固定します。

## 小節

クリックすると、ベースパターン画面を表示します。  
(詳細は14～15ページをご覧ください)

## 音量・ステレオ設定欄

## 固定

チェックを入れると、曲全体の設定などでベースの設定が変更されないように設定を固定します。

## 小節

クリックすると、ベースの音色画面を表示します。  
(詳細は19ページをご覧ください)

## 音色

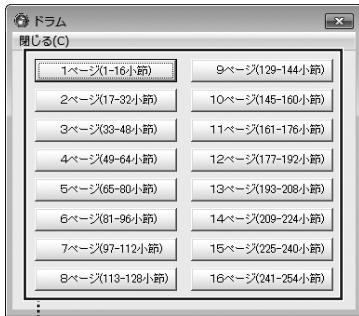
調節バーをドラッグで調節して音量を設定します。

## ステレオ

調節バーをドラッグで調節してステレオバランスを調節します。

## 小節ごとの設定 ドラム画面

[小節ごとの設定]メニュー→[ドラム]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



ページボタン

## 閉じる

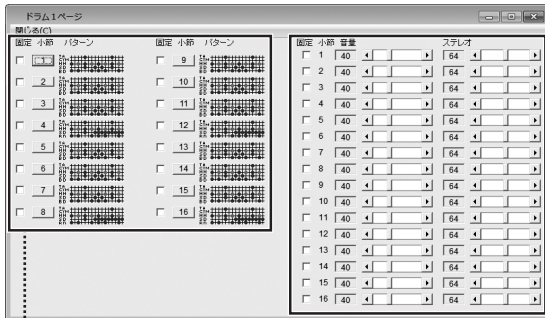
ドラム画面を閉じます。

## ページボタン

クリックするとページごとの小節設定画面が表示されます。

## 小節ごとの設定 ドラムページ画面

[小節ごとの設定]メニュー→[ドラム]→[ページボタン]をクリックすると、下記のような画面が表示されます。



ドラムパターン設定欄

音量・ステレオ設定欄

## 閉じる

ドラムページ画面を閉じます。

## ドラムパターン設定欄

## 固定

チェックを入れると、曲全体の設定などでドラムの設定が変更されないように設定を固定します。

## 小節

クリックすると、ドラムパターン画面を表示します。  
(詳細は16～17ページをご覧ください)

## 音量・ステレオ設定欄

## 固定

チェックを入れると、曲全体の設定などで、ドラムの設定が変更されないように設定を固定します。

## 小節

小節番号が表示されます。

## 音色

調節バーをドラッグで調節して音量を設定します。

## ステレオ

調節バーをドラッグで調節してステレオバランスを調節します。



## 小節ごとの設定 アルペジオ画面

[小節ごとの設定]メニュー→[アルペジオ]を選択すると、下記のような画面が表示されます。



ページボタン

**閉じる**

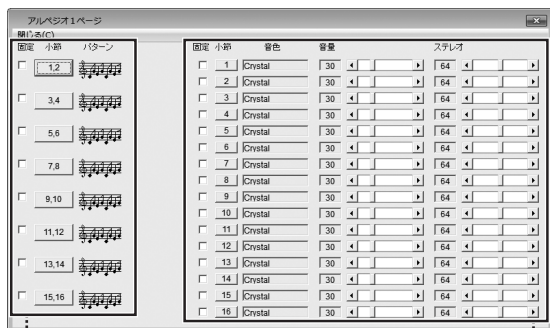
アルペジオ画面を閉じます。

**ページボタン**

クリックするとページごとの小節設定画面が表示されます。

## 小節ごとの設定 アルペジオページ画面

[小節ごとの設定]メニュー→[アルペジオ]→[ページボタン]をクリックすると、下記のような画面が表示されます。



アルペジオパターン設定欄

音量・ステレオ設定欄

**閉じる**

アルペジオページ画面を閉じます。

**アルペジオパターン設定欄****固定**

チェックを入れると、曲全体の設定などでアルペジオの設定が変更されないように設定を固定します。

**小節**

クリックすると、アルペジオパターン画面を表示します。(詳細は18ページをご覧ください)

**音量・ステレオ設定欄****固定**

チェックを入れると、曲全体の設定などで、アルペジオの設定が変更されないように設定を固定します。

**小節**

クリックすると、アルペジオの音色画面を表示します。(詳細は20ページをご覧ください)

**音色**

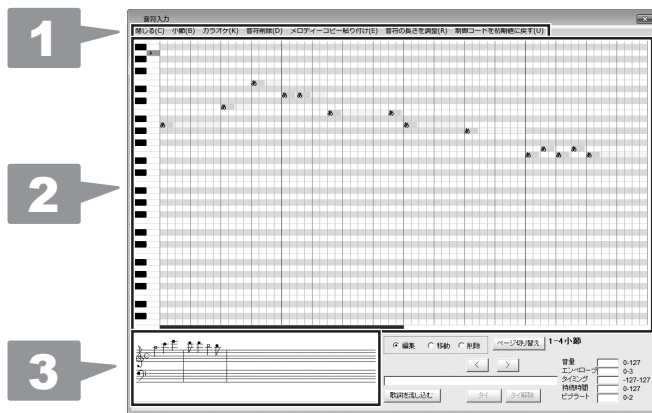
調節バーをドラッグで調節して音量を設定します。

**ステレオ**

調節バーをドラッグで調節してステレオバランスを調節します。

## 音符入力画面

[音符入力]メニューを選択すると、下記のような画面が表示されます。



**1** メニューバー (33ページ)

**3** 五線譜 (34~35ページ)

**2** エディット表示エリア (34ページ)

## 1 メニューバー

閉じる(C) 小節(B) カラオケ(K) 音符削除(D) メロディーコピー貼り付け(E) 音符の長さを調整(R) 制御コードを初期値に戻す(U)

### 閉じる

音符入力画面を閉じます。

### 小節

小節の選択画面を開きます。編集する小節を選択します。

### カラオケ

「実行」を選択すると、曲全体の音符を削除します。※実行すると、元の状態に戻すことはできません。

### 音符削除

「実行」を選択すると、エディット表示エリアに表示されている音符を削除します。

※実行すると、元の状態に戻すことはできません。

### メロディーコピー貼り付け

メロディーコピーの貼り付け画面を表示します。(詳細は36ページをご覧ください)

小節間でメロディーのコピーができます。

### 音符の長さを調整

音符の長さを調整画面を表示します。(詳細は37ページをご覧ください)

音符の長さを調整して3連符などを作ります。

### 制御コードを初期値に戻す

声の調整コードを初期値に戻します。

## 2 エディット表示エリア

音符、歌詞の入力、表示をします。

緑色の枠が歌詞、黄色の枠が音符を表します。

画面の縦が4オクターブから7オクターブを表し、横が音符の長さを表します。  
最小の目盛りは16分音符です。

音符を入力するには、エディットモードを「編集」にして、マウスの左ボタンを押しながら左から右にドラッグします。  
音符を消す場合は、右から左にドラッグします。  
または、エディットモードを削除にして、マウスでクリックするだけでも消すことができます。  
エディット表示エリア上で、音符をドラッグすると音符が移動します。  
「Ctrl」キーを押しながらドラッグするとコピーになります。

## 3 五線譜

エディット表示エリアの音符を五線譜で表示します。  
更新するためには、音符の無い部分をダブルクリックします。

編集    移動    削除

○をクリックして、エディットモードを選択します。

「編集」を選択していると、エディット表示エリアに音符や歌詞を入力します。  
「移動」を選択していると、エディット表示エリアの音符の移動とコピーをします。  
「削除」を選択していると、エディット表示エリアの音符をセル単位で削除します（クリックで削除）。  
音符の右端を左にドラッグしても削除できます。

### ページ切り替え

エディット表示エリアで、左右のどちらのページを編集するか選択します。



編集する小節を選択します。  
ボタンを押すと前のページ、次のページを表示します。

エディット表示エリアの音符に歌詞をつけます。  
入力欄に歌詞を入力して、**歌詞を流し込む** ボタンを押します。  
入力欄には、全てひらがな、空白なしで書き込みます。

## 画面・各部の説明

タイ

タイ解除

偶数小節の最後の音符と奇数小節の最初の音符をつなげます。

**タイ** ボタンは、画面中央の小節の最後の音符と最初の音符をつなげて1つの音符にします。

(中央の赤線の左右の音符)

**タイ解除** ボタンは、画面中央でつながった音符を2つの音符に分けます。

音符の編集は、[タイ解除]の状態で行ってください。

音量	<input type="text"/>	0-127
エンベロープ	<input type="text"/>	0-3
タイミング	<input type="text"/>	-127-127
持続時間	<input type="text"/>	0-127
ビブラート	<input type="text"/>	0-2

各音符には、声を調整するための制御コードがついています。

エディット表示エリア上で、音符を右クリックすると、その音符の制御コードが画面の右下に表示されます。

数値を更新する場合は、入力欄に数値を直接入力して書き換えます。

### 音量

音1つ1つに設定する音量です。

セット可能な数値は、0～127です。

初期値は、127にセットされています。

### エンベロープ

音量の変化を決めます。

セット可能な数値は、0～3です。

### タイミング

音の出だしのタイミングを設定します。セット可能な数値は、-127～127です。

### 持続時間

音の持続時間を設定します。セット可能な数値は、0～127です。

初期値は、100にセットされています。

### ビブラート

母音にビブラートをかけます。セット可能な数値は、0～2です。

## 小節の選択画面

音符入力画面の[小節]メニューを選択すると、下記のような画面が表示されます。



選択小節表示

小節選択バー

## 閉じる

小節の選択画面を閉じます。

## 小節選択バー

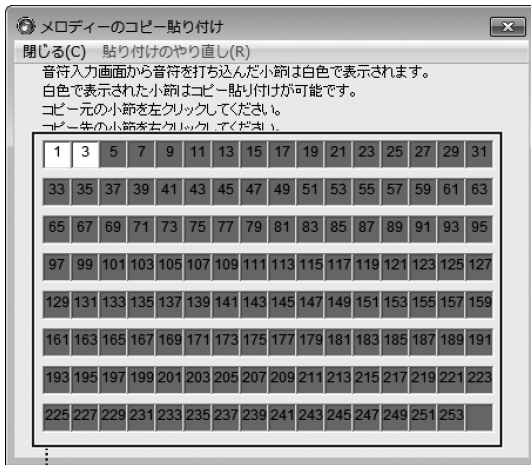
小節の選択画面を閉じます。

## 選択小節表示

現在選択している小節を表示します。

## メロディーのコピー貼り付け画面

音符入力画面の[メロディーコピー貼り付け]メニューを選択すると、下記のような画面が表示されます。



小節セル

## 閉じる

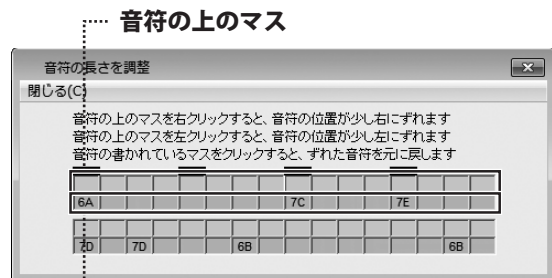
メロディーのコピー貼り付け画面を閉じます。

## 小節セル

小節を一覧でセル表示します。

## 音符の長さを調整画面

音符入力画面の[音符の長さを調節]メニューを選択すると、下記のような画面が表示されます。

**閉じる**

音符の長さを調整画面を閉じます。

**音符の上のマス**

音符の音の再生位置を右、もしくは左にずらすことができます。

このマスをクリックすると、音が少し速く再生されます。

右クリックすると、音が少し遅く再生されます。

**音符のマスの**

音符入力画面で入力された音符が表示されます。

このマスをクリックすると、ずらした音符を元に戻すことができます。

## Crystalchord画面

WAVEファイルを作成してから、メイン画面の[クリスタルコード]メニューを選択すると、下記のような画面が表示されます。



ファイル(F) クリスタルコードを作る(M) 曲にクリスタルコードを付ける(C)

## ファイル(F)

クリスタルコードを開く(O)  
名前を付けてクリスタルコードを保存(R)  
名前を付けてWAVEを保存(A)  
WAVEを上書き保存(S)  
終了(X)

## クリスタルコードを開く

以前に作成、保存したクリスタルコードを開きます。

## 名前を付けてクリスタルコードを保存

作成したクリスタルコードを名前を付けて保存します。

## 名前を付けてWAVEを保存

クリスタルコードを付けた曲をWAVE形式で名前を付けて保存します。

## WAVEを上書き保存

クリスタルコードを付けたWAVE形式の曲に上書き保存します。

## 終了

Crystalchord画面を閉じます。

## クリスタルコードを作る(M)

## クリスタルコードを作る

クリスタルコードを作成します。

## 画面・各部の説明

曲にクリスタルコードを付ける(C)

曲を再生

### 曲を再生

メイン画面で作った曲（WAVEファイル）を再生します。

クリスタルコードと曲を再生

### クリスタルコードと曲を再生

[曲にクリスタルコードを付ける]メニューで作成した曲を再生します。

Seed <<< << < 0 > >> >>>

### Seed

音色を作るための乱数の系列を選択します。  
数値を変更しながら、気に入った音色を見つけます。

演奏位置(秒、小節)

4 2

### 演奏位置（秒、小節）

再生中の「秒」と「小節」が表示されます。

音量セット

< 10 >

### 音量セット

各小節ごとに音量を設定します。  
[小節のアイコン表示]内で選択した小節の音量を設定します。

全固定解除

### 全固定解除

全小節に対して、確定している[音色]を無効にします。  
**全固定解除** ボタンをクリックして、  
[クリスタルコードを作る]メニューをクリックすると、  
全小節に新しい音色が作成されます。  
Seedを変えて[クリスタルコードを作る]メニュー  
をクリックすると、違う音色になります。

### 曲にクリスタルコードを付ける

メイン画面で作った曲にクリスタルコードをつけて再生します。

クリスタルコードを再生

### クリスタルコードを再生

[クリスタルコードを作る]でメニューで作成したクリスタルコード列を再生します。

音を止める

### 音を止める

再生中の曲を止めます。

曲の長さ(秒) 8

### 曲の長さ

曲の長さ（秒）を表示します。

音量表示

10

### 音量表示

[小節のアイコン表示]内でマウスカーソルの位置にある小節の音量が表示されます。

全音量セット

< 5 >

### 全音量セット

メイン画面で作成した曲にクリスタルコードをつける時の音量のバランスの調節をします。  
[曲にクリスタルコードを付ける]をクリックする前にセットすると、音量が音に反映します。

全固定

### 全固定

全小節の音色が固定されます。  
**全固定** ボタンをクリックして、  
[クリスタルコードを作る]メニューをクリックしても  
音色は変わりません。



## 画面・各部の説明

一つの音色に揃える

### 一つの音色に揃える

ある1つの小節の音色を全小節にコピーします。  
まず[クリック]内の[Tコピー]を選択し、  
[小節のアイコン表示]内でコピーする小節のアイコン  
をクリックし、**一つの音色に揃える** ボタンを  
クリックします。

小節



### 小節

左のボックスには、[小節のアイコン表示]内で  
マウスカーソルの位置の小節番号が表示されます。  
右のボックスには、[小節のアイコン表示]内で  
クリックしたアイコンの位置の小節番号が  
表示されます。

クリック

データ  固定  Tコピー  Eコピー  Vコピー  全コピー

### クリック

[小節のアイコン表示]内で小節のアイコンをクリックした場合の操作を選択します。

#### データ

選択して、[小節のアイコン表示]内で各小節のアイコンをクリックすると、  
その小節のコード、リズム、エンベロープ、音色が変更可能になります。

#### 固定

選択して、[小節のアイコン表示]内で小節のアイコンをクリックする度に、  
音色の「固定」と「非固定」が切り替わります。  
小節の右側の色が、青の場合「固定」、赤の場合「非固定」です。



赤の場合「非固定」



青の場合「固定」

#### Tコピー

選択して、小節間で音色のコピー貼り付けができます。

音色のコピー貼り付けは、まず[小節のアイコン表示]内でコピー元の小節のアイコンをクリックし、  
次に[小節のアイコン表示]内でコピー先の小節のアイコンを右クリックします。  
音色は、[小節のアイコン表示]内の小節アイコンの左側の色で表されています。

コピー元を間違えて選択した場合は、**コピー貼り付けをやり直す** ボタンで最初からやり直すことができます。

### Eコピー

選択して、小節間でエンベロープのコピー貼り付けができます。

エンベロープのコピー貼り付けは、まず[小節のアイコン表示]内でコピー元の小節のアイコンをクリックし、次に[小節のアイコン表示]内でコピー先の小節のアイコンを右クリックします。

エンベロープは、[小節のアイコン表示]内の小節アイコンの縦線と横線で表されています。

縦線はリズムに対応し、横線はエンベロープに対応しています。

コピー元を間違えて選択した場合は、**コピー貼り付けをやり直す** ボタンで最初からやり直すことができます。

### Vコピー

選択して、小節間で音量のコピー貼り付けができます。

音量のコピー貼り付けは、まず[小節のアイコン表示]内でコピー元の小節のアイコンをクリックし、次に[小節のアイコン表示]内でコピー先の小節のアイコンを右クリックします。

音量は、[小節のアイコン表示]内の小節アイコンの一番下の横線で表されています。

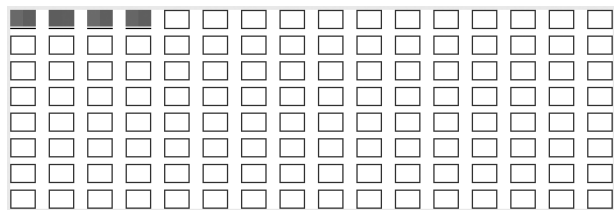
コピー元を間違えて選択した場合は、**コピー貼り付けをやり直す** ボタンで最初からやり直すことができます。

### 全コピー

選択して、小節間で全パラメータのコピー貼り付けができます。

全コピー貼り付けは、まず[小節のアイコン表示]内でコピー元の小節のアイコンをクリックし、次に[小節のアイコン表示]内でコピー先の小節のアイコンを右クリックします。

コピー元を間違えて選択した場合は、**コピー貼り付けをやり直す** ボタンで最初からやり直すことができます。



### 小節のアイコン表示

全小節の状態を色で表します。

1つのアイコンが1小節に対応しています。

1つのアイコンの左側は音色を表し、右側は音色が固定されているか、いないかを表します。

1つのアイコンの縦線はリズムを表し、横線はエンベロープを表します。



リズムをつけた小節のアイコン

## 画面・各部の説明

0003161044000200675862813223935293837377628544612334074388955372

### 音色表示、音色セット

音色は、64桁の数字で表示されます。

気に入った音色は、コピーして、テキストファイルとして保存し、別の曲に貼り付けることができます。上のボックスは、[小節のアイコン表示]内でマウスカーソルの位置にある小節の音色の数字を表示します。下のボックスは、各小節に音色をセットする際に使用します。

リズム表示

□□□□□□□□□□

### リズム表示

[小節のアイコン表示]内でマウスカーソルの位置にある小節のリズムを表示します。

リズムセット

□□□□□□□□□□

### リズムセット

[小節のアイコン表示]内で選択した小節にリズムを設定する際に使用します。

リズムは、4拍子の場合は1小節を8等分に、3拍子の場合は1小節を6等分にわけることで作り出します。

エンベロープ表示

1 5

### エンベロープ表示

音の波形の前半と後半の形を決めます。

数字が小さいとエンベロープが短く、数字が大きくとエンベロープが長くなります。

※エンベロープを使うためには、リズムにチェックが入っていなければなりません。

[小節のアイコン表示]内でマウスカーソルの位置にある小節のエンベロープを表示します。

エンベロープセット

< 1 > < 5 >

### エンベロープ表示

[小節のアイコン表示]内で選択した小節にエンベロープを設定する際に使用します。

ページ切り替え

1-128

### ページ切り替え

メイン画面では最大で254小節の曲を作成できますが、

クリスタルコードの画面は128小節ずつのアイコンが表示されます。

ページ切り替え ボタンを使って、全254小節を2分割して表示します。

セット

### セット

設定した内容を確定して、[クリスタルコードを作る]メニューでクリスタルコードを作成します。

## インストール・起動について

**Q：ソフトのインストールや起動ができません**

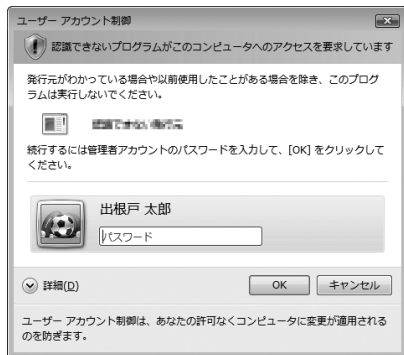
A：本ソフトをインストールする際、ウイルス対策などの常駐ソフトや他のアプリケーションが起動していませんか？

必ず、すべて終了してからインストール作業を行ってください。

また、HDD(ハードディスクドライブ)の空き容量が極端に少ない状態、Windowsのシステムが不安定になってますと、インストール作業を行うことや本ソフトが正常に起動することができない場合もあります。お使いのパソコンのWindows OSは、Windows Update等で常に最新の状態を保ってください。

**Q：インストールしようすると『…にアクセスする権限がありません。**

**インストールを継続できません。』といったメッセージ(Windows XP)や次のような画面(Windows VistaおよびWindows 7)が表示されてインストールができません**

**例：Windows Vista**

A：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動していませんか？

本ソフトをご利用の際には予め管理者権限を持ったユーザーアカウントでパソコンを起動してからインストール作業を行ってください。

**Q：ユーザー登録や最新版ダウンロード時のシリアルNo.入力の際、『シリアルが間違っています…』と表示される**

A：以下の内容をご確認ください。

- ・入力されているすべての文字は「半角サイズ」である。
  - ・アルファベット(英字)は「半角サイズ」「大文字」である。
  - ・ハイフンが「半角サイズ」で - と入力されている。
- ※「ー(長音)」や「ー(全角サイズのマイナス)」で入力されている場合  
上記の条件とは異なりますのでご注意ください。

○正しい入力例：DEXX-AAAAAAAA(英字は大文字であり、すべての文字が半角サイズの状態)

×誤った入力例：DEXXーAAAAAAAA(すべて全角になっている)

dexxx-aaaaaaaa(英字が小文字になっている)

DEXXーAAAAAAAA(ハイフンが全角の長音記号になっている)

## Q：完全アンインストールの手順は？

A：以下の手順で削除できます。

1. 取扱説明書5ページのアンインストール方法で「ほぼ全自動 作曲支太郎」のアンインストールを行います。

2. [Windows 7 / Vista]

コンピューター（※1）→Cドライブ→ProgramData（※2）→De-Net→h\_sakkyokuフォルダーを削除します。

[Windows XP]

マイコンピュータ→Cドライブ→Documents and Settings→All Users→Application Data（※2）→De-Net→h\_sakkyokuフォルダーを削除します。

※1 Windows Vistaの場合は「コンピューター」と表示されます。

※2 初期設定では隠しフォルダーになっている為、表示されていない場合があります。

※3 保存されたデータが入っている場合もありますので、必ずフォルダーの中身をご確認ください。  
削除されたデータについては一切の責任を負いかねます。

## 操作関連

### Q：数字や文字が入力できません 入力しているのに登録されません

A：次の内容をご確認ください。

- ・入力する欄でカーソルが点滅しているか否か
- ・キーボードの設定（NumLockキーのオン/オフ等）
- ・入力した文字が確定された状態であるか（文字が未確定状態のままでは入力が有効になりません）

### Q：歌詞につけることができる文字の種類は？

A：ひらがなのみとなり、1つの音符に対して1文字となります。

### Q：17小節目(2ページ目)が作成できない

本ソフトは2小節単位での作成となりますので、  
17小節、18小節のコード設定を行ってから[作曲する]ボタンをクリックしてください。

### Q：1つの小節に3つのコードなど複数のコード設定はできるの？ また小節ごとに異なるコード数の設定はできるの？

A：1小節に複数のコード作成や小節ごとに異なるコード数を設定することはできません。

### Q：コードを作成するには？

A：[曲全体の設定]の[コードを作成]にて作成できます。

作成可能コード数：1,000個

### Q：作成途中で4拍子を3拍子へ変更など、拍子種類の変更はできるの？

A：作曲を始める前に設定する機能になるため、変更できません。

### Q：作成可能な小節数はいくつまで作成できるの？

A：254小節まで作成可能です。

### Q：再生ボタンをクリックしても音が聞こえない(WindowsXP)

A：パソコン側のサウンド設定（SW）設定をご確認ください

確認方法

[WindowsXP]

スタート→コントロールパネル→サウンドとオーディオ デバイスのプロパティ→音量タブ→詳細設定にて「マスタ音量」画面を開きます。『SW シンセサイザ』の音量をご確認ください。

※『SW シンセサイザ』が表示されていない場合は、上記画面左上  
[オプション]→[プロパティ]画面をご確認ください。

### Q：[作曲する]ボタンを押しても自動で作曲されない

A：コードが固定されている小節には、[作曲する]ボタンを押してもメロディーが表示されません。固定を外してから[作曲する]ボタンを押してください。

### Q：作成途中の曲の再生やデータ保存ができない

A：[作曲する]ボタンを押してから再生や保存を行ってください。

コード設定のみでは再生や保存作業ができませんので、必ず[作曲する]ボタンをクリックしてください。

### Q：保存できるファイルの種類は？

A：MIDIまたはWAVE形式で保存できます。

楽譜を画像として保存する場合は、BMP形式で保存されます。

### Q：作成したWAVEファイルの歌詞が聴こえない

A：音階の設定が高い可能性があります。音階を1オクターブ下げるなど調整をしてお試しください。

### Q：楽譜の印刷はできますか

A：本ソフトには印刷機能がないため、直接の印刷はできません。

楽譜を画像として保存していただき、その画像を印刷してください。

※別途印刷環境が必要です。

### Q：ピアノ伴奏などの楽譜を作成したい

A：本ソフトは単音でのメロディー作成となります。大譜表や総譜、和音を作成することはできません。

## その他

**Q：1つのPCソフトで、複数台のパソコンにインストールできますか？**

A：1パッケージ1台のパソコンでのみご利用いただけます。

複数台のパソコンでソフトを使用される場合は台数分のソフトをご用意ください。  
また、製品の譲渡、転売を行うことはできません。

**Q：他のパソコンとの共有はできますか？**

A：本ソフトは、インストールを行ったパソコン上で操作してください。

ネットワーク経由等で使用することはできません。

**Q：「2012 \*\*\*\*」は日付ではありません…というエラーメッセージが表示される**

A：Windowsの日付形式の設定が標準のもの以外になっているとアプリケーションソフトが正常に動作(表示等)がされない場合があります。以下の手順で設定をご確認の上、標準の設定にて本ソフトをご使用ください。

## 確認方法

[Windows XP]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「日付・時刻・地域と言語のオプション」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「地域オプション」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「カスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。  
「カレンダーの種類」 西暦（日本語）  
「短い形式」 短い形式 (S) yyyy/MM/dd  
区切り記号 /  
「長い形式」 長い形式 (L) yyyy'年'M'月'd'日'
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

[Windows Vista]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「この形式のカスタマイズ」ボタンをクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。  
「データ形式」 短い形式 (S) yyyy/MM/dd  
長い形式 (L) yyyy'年'M'月'd'日'  
「カレンダーの種類」 西暦（日本語）
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

## [Windows 7]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「日本語（日本）」に設定されていることを確認後、「追加の設定」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。  
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd  
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'  
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

※上記で解決しない場合、「形式」タブを日本語以外に変更し、パソコンを再起動した後に日本語に戻してください。

## Q：画面の端が切れて表示される

A：画面解像度を推奨サイズ以上に変更します。

### 確認方法

#### [Windows XP]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→プロパティをクリックします。
2. [設定]タブをクリックします。
3. 画面の解像度を1280×1024以上に設定し「適用」→「OK」をクリックで設定完了です。  
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

#### [Windows Vista]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→個人設定をクリックします。
2. 個人設定ウィンドウ内の、画面の設定を左クリックします。
3. 解像度を1280×1024以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。  
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

#### [Windows 7]

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」をクリックします。
3. 解像度を1280×1024以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。  
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。



### Q：ボタンや文字などがずれていたり、画面の表示がおかしい

A：お使いのパソコン画面の設定をご確認ください。

#### 確認方法

##### [Windows XP]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→プロパティをクリックします。
2. 「設定」タブをクリックして、「詳細設定」ボタンをクリックします。
3. DPI設定を「通常サイズ(96DPI)」を選択して「適用」→「OK」をクリックします。
4. パソコンを再起動した後、本ソフトを起動させて画面表示をご確認ください。

##### [Windows Vista]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→個人設定を右クリックします。
2. フォントサイズ（DPI）の調整をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。  
既定のスケール（96DPI）にチェックを付け、「OK」をクリックします。
4. パソコンを再起動した後、本ソフトを起動させて画面表示をご確認ください。

##### [Windows 7]

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、  
「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
3. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからログオフする必要があります。」  
と確認を求められますので、「今すぐログオフ」をクリックします。
5. パソコンからログオフされますので、再度ログインすると設定完了です。

DPI設定、地域と言語のオプションにつきましては、Windows OSでの設定となるため、詳細についてはMicrosoft社様へお尋ねください。

また、その他のソフト、パソコン本体や周辺機器につきましても各メーカー様へお尋ねください。弊社では「ほぼ全自動 作曲支太郎」以外に関する詳細につきましては一切の責任を負いかねます。

# ユーザーサポート

## お問い合わせについて

FAX及びe-mailでのお問い合わせの際には、『ご連絡先を正確に明記』の上、サポートまでお送りくださいますようお願い申し上げます。

お客様よりいただいたお問い合わせに返信できないことがあります。

問い合わせを行っているのにも関わらず、サポートからの返信がない場合、弊社ユーザーサポートまでご連絡が届いていない状態や、返信先が不明(正しくない)場合が考えられますので、宛先(FAX・メール)の確認をお願いいたします。

弊社ホームページ上からサポート宛にメールを送ることも可能です。

**[弊社ホームページ]**  
<http://www.de-net.com/>

**[問い合わせページ]**  
<http://www.de-net.com/contact/>

株式会社デネット パソコンソフト製品サイト  
[www.de-net.com/](http://www.de-net.com/) - キャンシュ  
株式会社デネット パソコンソフト製品サイト。製品情報、アップデート、サポートなどを  
「株式会社デネット パソコンソフト製品サイト」をクリック!

検索エンジンより「デネット」で検索!

デネット

約 910,000 件 (0.50 秒)

株式会社デネット パソコンソフト製品サイト  
[www.de-net.com/](http://www.de-net.com/) - キャンシュ  
株式会社デネット パソコンソフト製品サイト。製品情報、アップデート、サポートなどを  
このページに 5 回アクセスしています。前回のアクセス: 12/21/13

直接メール・FAX・お電話等でご連絡の場合、下記項目を事前にご確認の上お伝えください。

- ソフトのタイトル・バージョン  
例: 「ほぼ全自動作曲支太郎」
- ソフトのシリアルナンバー  
※冊子の取扱説明書表紙に貼付されています。
- ソフトをお使いになられているパソコンの環境
  - ・OS及びバージョン  
例: Windows 7、Service Pack 2、64bit  
Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日
  - ・ブラウザのバージョン  
例: Internet Explorer 8
  - ・パソコンの仕様  
例: NEC XXXX-XXX-XX / Pentium III 1GHz /  
HDD 500GB / Memory 2GB
- お問い合わせ内容  
例: ~の操作を行ったら、~というメッセージがでてソフトが動かなくなった  
□□□部分の操作について教えてほしい…etc
- お名前
- ご連絡先(正確にお願いいたします)  
メールアドレス等送る前に再確認をお願いいたします。

※お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、弊社からのメールが受信されない場合があります。

## 無料ユーザーサポート

**E-mail: ask99pc@de-net.com**

**Tel: 048-640-1002**

**Fax: 048-640-1011**

**サポート時間: 10:00~17:30 (土・日、祭日を除く)**

※通信料はお客様負担となります。  
※パソコン本体の操作方法やその他専門知識に関するお問い合わせにはお答えできない場合があります。  
※お客様のご都合による返品はできません。  
※お問い合わせ内容によっては返答までにお時間をいただくこともあります。